

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p>1 鶴ヶ島市制施行30周年について（20分）</p> <p>本市は、令和3年9月に市制施行30周年を迎えます。これまで多くの先人達が、苦労や苦難を乗り越えながら歴史を刻み、郷土鶴ヶ島を創り上げてこられたことに感謝申し上げます。</p> <p>さて、市制施行30周年という一つの節目を迎えるに当たり、今の世代に生きる私たちは、この鶴ヶ島を後世につなげていく必要があります。令和3年が、未来を担うこれからの世代の人たちとともに郷土愛を育み、鶴ヶ島を更に発展させていくために、心に残る、また、意義のある年になってほしいとの思いから、以下質問します。</p> <p>(1) 市制施行30周年への思いについて</p> <p>(2) 記念事業を展開する予定はありますか。また、その内容についての考え方は。</p> <p>(3) 未来を担う子どもや若者の参加に加えて地域資源を活用した、市民総出の記念となる事業を望みますが、いかがでしょうか。</p> <p>(4) 記念事業において留意すべき事項について</p>	<p>市長 教育委員会教育長</p>
<p>2 がん教育について（25分）</p> <p>学校教育におけるがん教育については、令和3年度から全面実施される中学校学習指導要領に「がん教育」が明記され、移行期間中の令和2年度の第2学年から先行実施となっています。指導要領では、生活習慣病の予防と関連させて、健康診断やがん検診などで早期に発見できることなどを取り上げ、疾病の回復についても触れることとされています。現在、国民の2人に1人が一生のうちにがんになり、亡くなる人の3人に1人ががんで死亡するといわれています。</p> <p>このような状況の中において、本市におけるがん教育についての取組状況を伺います。</p> <p>(1) 本市におけるがんの現状について</p> <p>(2) 学校教育におけるがん教育の意義について</p> <p>(3) 小学校での取組について</p> <p>(4) 子宮頸がんについて</p> <p>(5) 家庭との連携について</p>	<p>市長 教育委員会教育長</p>

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p>3 農業大学校の跡地活用について （15分）</p> <p>先般、議員視察研修として、農業大学校の跡地を活用して整備され、県より移管された調整池（多目的広場）と緑地を視察してまいりました。今後は市の管理下におかれますが、そこで気になるのは、維持、管理を含めた安全対策等をどのようにしていくのか、ということ。かなりの予算を投入しなくてはならないことは、当初から想定されていたとは思いますが、誰が、どのような形で維持、管理していくのか、将来を見据えた今後の対策等を伺います。</p>	市長